

## IBM Alert Notification

以下に記載される場合を除き、「IBM クラウド・サービス記述書」の条件が適用されます。

### 1. クラウド・サービス記述書

IBM Alert Notification は、「DevOps 運用」チーム・メンバー間のコラボレーションを可能にするシンプルな通知サービスです。お客様の「DevOps 運用」環境で、DevOps 担当者に問題に対するアラートを通知します。Alert Notification はサービスとして提供されます。必要なサーバー・インフラストラクチャーは IBM によりインストールおよび管理されます。

#### a. DevOps 環境のカスタム・モニタリング:

Alert Notification は、例えば問題の重要度に関するアラートのフィルタリングを提供します。お客様は連絡先のカスタム・グループを作成して、組織の構造を反映させられるため、適切な通知が適切な担当者に届くようにすることができます。

#### b. 通知チャネル:

お客様の環境での問題に対応できる DevOps 分野の専門家を定義し、その専門家の連絡先の詳細情報を Alert Notification に格納して、その専門家に関連する領域の問題を自動的に通知できるようにします。ユーザーをグループにまとめることができるため、お客様は一度に複数のユーザーに通知を送信することができます。通知は電子メール、SMS、および音声メッセージで送信することができます。

#### c. アラートの管理および通知:

ポリシー・ベースの通知により、お客様は Alert Notification に通知されるアラートを定義することができます。お客様は自社の DevOps 環境で発生するアラートに基づいてフィルターを作成し、そのフィルターをカスタマイズして、一致する問題が発生したときに通知するユーザーおよびグループを割り当てます。未確認のアラートは、一定期間を過ぎると適切な連絡先にエスカレートされます。お客様の DevOps モニタリング要件に対応するために、アラートの重要度および状況などのフィルターを作成することができます。

#### d. アラート・ビューアー:

アラートおよび通知の状況をオンラインでモニターし、アラートに対するアクションを実行します。通知状態により、お客様はそれぞれのシステム受信からのアラートを、確認応答から解決まで追跡することができます。お客様は、「アラート履歴」で変更を追跡することができます。お客様は事前定義フィルターとリアルタイム・フィルターを使用して、確認したいアラートを変更することができます。

### 2. コンテンツおよびデータ保護

このサービスに適用される「データ・シート」および本条の条件には、このサービスの使用についての詳細および条件が規定されています。これには、お客様の責任が含まれます。以下の「データ・シート」が本サービスに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=CD67BFE0BFF911E78F8FA93481EF6122>

### 3. エンタイトルメントおよび課金情報

#### 3.1 課金単位

以下の課金単位が本サービスに適用されます。

**許可ユーザー** – 「許可ユーザー」は、直接または間接のいかなる方法においても (例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて) 「クラウド・サービス」へのアクセス権限

を付与されている特定の個人をいいます。お客様は、請求期間中、「クラウド・サービス」に対するアクセス権限を付与された各「許可ユーザー」について課金されるものとします。

### **3.2 1か月に満たない期間の料金**

各「許可ユーザー」は、1か月単位で請求されます。1か月に満たないデプロイメントまたは使用は按分計算されます。

## **4. 可用性および制限**

- 電子メール/SMS/「音声」による通知サービスの可用性およびパフォーマンスは一切保証されません。
- SMS も「音声」も地域によっては利用できない場合があります。本オファリングの試用版を使用して地域別の可用性を判断してください。
- お客様は、「許可ユーザー」ごとに毎月最大 500 件の「SMS メッセージ」および 250 件の「音声メッセージ」に制限されています。